

プレス発表資料（公開実験お知らせ）

平成18年10月17日
独立行政法人防災科学技術研究所

E-ディフェンスで震動実験を実施 ～実大3階建て鉄筋コンクリート建物②～

独立行政法人 防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、平成18年10月30日（月）、兵庫県三木市にある実大三次元震動破壊実験施設（E-ディフェンス）を用い、実大3階建て鉄筋コンクリート建物の震動実験を行います。

この実験は、文部科学省の「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」の一環として、防災科学技術研究所が取り組んでいる「鉄筋コンクリート建物実験」の1つです。

1. 実験主体：独立行政法人防災科学技術研究所
2. 日時：
平成18年10月30日（月）12時00分受付開始（～14時00分受付締切）
（詳細別添資料による）
3. 場所：
独立行政法人 防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター
〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田西亀屋 1501-21
4. 内容：別添資料による。
5. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、研究学園都市記者会
兵庫県政記者クラブ、三木市政記者クラブ
大阪科学・大学記者クラブ

なお、取材を希望される場合は、お手数ですが、別添用紙にて防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センター企画室へご連絡下さい。

※事前のご質問に関しては、FAX（0794-85-7994）にて受け付けさせて頂きません。所属、ご質問内容、E-mail等を明記の上、FAX下さい。

【実験担当研究者】

独立行政法人 防災科学技術研究所
兵庫耐震工学研究センター
主任研究員 まつもり たいぞう 松森 泰造
電話 0794-85-8947
東京大学地震研究所（（独）防災科学技術研究所客員研究員）
教授 かべやさわ としみ 壁谷澤 寿海
電話 0794-85-9926

【連絡先】

独立行政法人 防災科学技術研究所
兵庫耐震工学研究センター 企画室
TEL 0794-85-8211（代表）
FAX 0794-85-7994

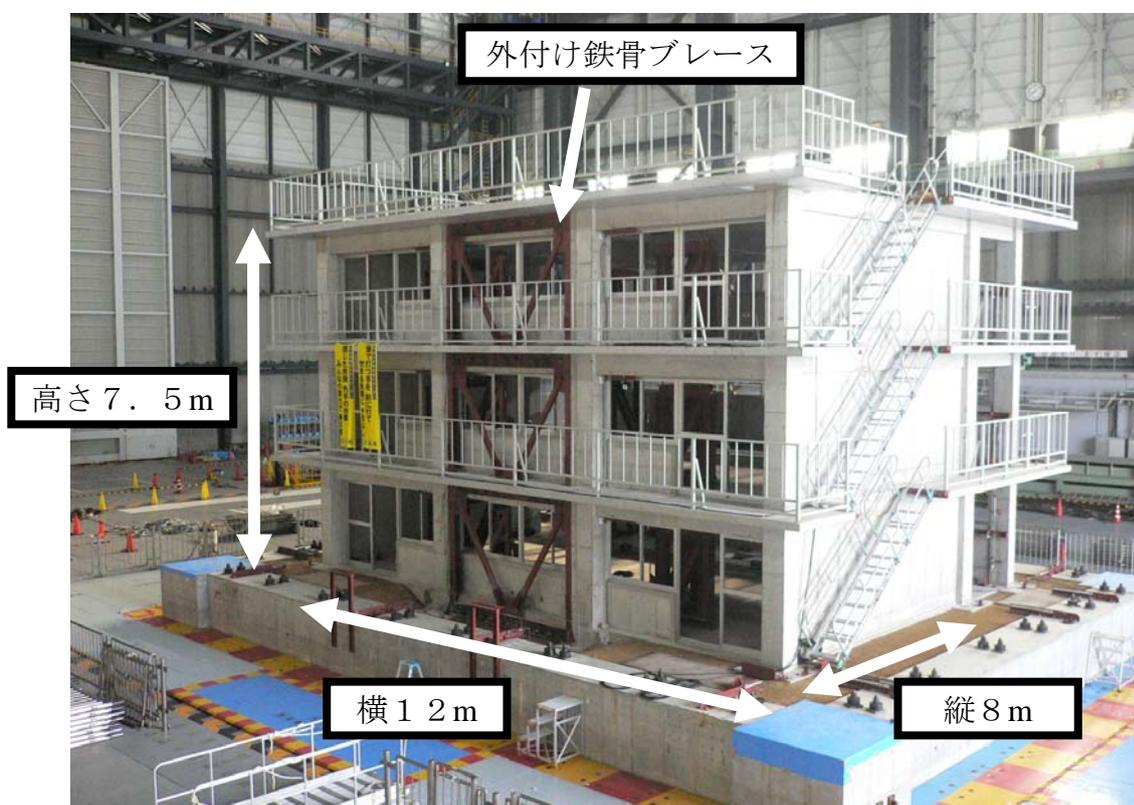
E-ディフェンスで震動実験を実施 ～実大3階建て鉄筋コンクリート建物②～

1. 概要

実物大の3階建て鉄筋コンクリート建物の試験体に対して、1995年兵庫県南部地震で実際に観測された震度6強（神戸海洋気象台）の地震を三次元で再現することにより、建物の挙動を調べ鉄筋コンクリート建物の耐震性向上に必要なデータを取得します。

試験体は、1970年代当時の一般的な設計手法により設計した3階建て学校校舎を模した鉄筋コンクリート建物です。今回の実験では、①無補強（9月末実験済み）と②耐震補強（今回の実験）を施した試験体を用いて比較研究を実施します。②の耐震補強済み試験体の実験では、①無補強と同じ設計の建物に外付け鉄骨ブレースによる耐震補強を施し、耐震補強の有効性を検証します。

なお、実験で得られたデータは最新の数値シミュレーション手法の検証に用いるとともに、建物の耐震設計、耐震補強技術の向上に役立っています。



（震動台上で実験準備中の写真。外付け鉄骨ブレースによる耐震補強を施している。）

《補足説明》

・「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」

文部科学省は2002年度から「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」、「ナノテクノロジー・材料」、「防災」の5分野を対象に、課題と実施機関を定めた研究開発プロジェクト『新世紀創生プラン～リサーチ・レボリューション・2002～』（RR2002）を実施しています。大都市大震災軽減化特別プロジェクトは防災分野の研究課題で、防災科研を中心に東京大学地震研究所、京都大学防災研究所、国際レスキューシステム研究機構（NPO法人）が中核研究機関に指定されています。

同プロジェクトでは①強い揺れによる大きな被害が予想される大都市圏の地殻構造調査研究②耐震性の飛躍的向上を目指した震動台を活用した研究③被災者救助など災害対応戦略の最適化④それらの成果の地震防災への反映の4テーマに取り組んでおり、今回の実験は震動台実験の一環です。

2. 実験スケジュールと取材上の留意事項

1) 公開実験スケジュール（予定）

10月30日（月）

12時00分 受付開始（～14時00分）

14時30分 実験開始

1995年兵庫県南部地震の際に神戸海洋気象台で観測された地震波（震度6強）を3次元で再現します。耐震補強を施しているためコンクリートのひび割れ程度の軽微な損傷は生じることはありますが、建物を完全に倒壊させる予定はありません。また、事前に中小地震を想定した地震動を与える実験を行っておりますので、公開実験前に試験体の状況が変わる可能性があります。なお、実験前の試験体の写真映像をご希望の場合はご相談ください。

15時30分

公開実験終了後、実験内容の説明会を行います。

2) 取材上の留意事項

今回の公開実験における留意事項は以下に示す通りです。

- ・ 受付は、当日12:00～14:00となっております。所定の場所で手続きを済ませ、待機してください。
- ・ 本公開実験では、実験棟内に撮影用の報道関係者専用席（2F）を設けております。この専用席でのビデオカメラは各社1台とさせていただきます。また、無人カメラを1Fフロアに設置することが可能です。無人カメラの設置は、14時00分までに行ってください。ただし、その間、実験の準備等により随時フロア内の立ち入りが出来なくなることもございますので、係員の指示に従ってください。また、14:00以降の1Fフロアへの立ち入りは原則禁止となりますので、それまでに無人カメラの録画ボタン準備を済ませて下さい。
- ・ 加振実験中のフラッシュや照明の発光を伴うカメラ・ビデオによる撮影はご遠慮下さい。本実験では映像による変位計測を実施しており、光により計測ができなくなる可能性があります。
- ・ 安全には細心の注意を払っております。取材にあたっては、現場での指示に従うことをお約束下さい。
- ・ 今回の公開実験は、実験データ取得の関係上、試験体内部へのカメラの設置をすることが出来ません。

交通のご案内

【電車をご利用の場合】

神戸電鉄押部谷駅よりタクシーで約 10 分

神戸市営地下鉄西神中央駅よりタクシーで約 25 分

新幹線新神戸駅よりタクシーで約 50 分

【乗用車をご利用の場合】

山陽自動車道三木東 I.C.より約 5 分

施設近辺に駐車場を用意しております。



独立行政法人 防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター
実大三次元震動破壊実験施設（E-ディフェンス）
〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田西亀屋 1501-21
Tel : 0794-85-8211 (代表) / Fax : 0794-85-7994

防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター
企画室 公開実験担当 行き
(FAX : 0794-85-7994)

申 込 用 紙

お手数ながら平成18年10月24日(火)までにお問い合わせ申し上げます

件名： E-ディフェンスで震動実験を実施
～実大3階建て鉄筋コンクリート建物②～

御社名	御所属	御名前

・ 来所予定時間 (該当する時間に○をお付け下さい)

12時・12時30分・13時・13時30分

・ ご連絡先：(TEL)

(FAX)